



西条市議会議長
荻田元近

謹賀

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、市民の皆様に謹んで新年のごあいさつを申し上げますとともに、皆様方の御健勝と限りないご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

「光陰矢のごとし」月日のたつのは早いもので、最大の行政課題と認識し、取り組んでまいりました二市二町の合併も順調にスタートし、はや一年が経過いたしました。

年頭にあたり、過ぎし一年を顧みますと、我が国の経済は緩やかな回復基調となったものの、地方自治体にとりましては、三位一体改革に伴い財政運営も一段と厳しさを増した年ではなかったかと思えます。

このような状況のもと、まさに地方自治の真価を問われる年を迎え、少子高齢化社会への対応や地域経済の再生、また災害に強いまちづくりなど、取り組むべき課題が山積しております。

今こそ英知を結集し、諸問題に当たらねばならないときだと思えます。

合併して一年、水の流れがとどまることをしないように、世の中の動きも刻々と変化をしております。

議会といたしましても、このような変化に対応しつつ、旧二市二町それぞれの持つ特性を生かし、市民生活の向上や市民福祉のまちづくりはもちろん、「住んでみたい」「住んでよかった」と感じていただけるまちづくりを進め「人がつどい まちが輝く 快適環境実感都市」の実現のため全力を傾注する覚悟であります。

さらには、市民の代表であることをしっかり認識し、議会本来のチェック機能の強化を図り、理事者と力強い協力のもと、市民の皆様の期待にこたえなければならないと年頭にあたり決意を新たにいたしました次第であります。

結びに、新しい年が、皆様にとって良き年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のおよろこびを申し上げます

平成十八年元旦

市議会議員一同